

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 3-4

局・課名： 教育委員会事務局 学校総務課

| | | | | | | | | |
|--|--|--|------------------|--|-----------|------------------------------------|--|--|
| 事業名 | 小学校管理運営事業(学校教育部) | | 事業費(千円) | 平成26年度決算額 | 平成27年度予算額 | 平成28年度要求額 | | |
| | | | 726,651 | 946,679 | 734,692 | | | |
| 事業概要 | 【目的】 | | 債務負担行為 | 期間 | | 要求額(千円) | | |
| | <p>本事業は、学校教育法第5条に基づき、学校の設置者である本市が、その管理運営に必要な経費を負担し、学校教育活動が適正かつ円滑に実施され、児童が安全で安心して学校生活をおくることができるよう、必要な教材や教具、校具を整備するために実施しているものである。</p> <p>【内容】 学校教育活動に必要な教材や教具、校具の購入及び修繕など</p> <p>○主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で使用する消耗品の購入、備品の購入及び修繕 ・学校図書館等の図書購入 ・教材の購入及び修繕 ・学校教育活動で使用する帳票等の印刷製本 ・教員の教科用図書及び指導書の購入 ・学校給食調理設備及び備品の修繕 ・学校教育活動に必要な設備の維持管理 ほか <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>指導上、保健衛生上及び安全上必要な種類、数量の校具や教具を購入したり、改善したりできる予算、また教材整備や学校図書館の蔵書充実などを実現できるような予算を要求する。特に「未来をつくる堺教育プラン」にも掲げられている学校ICT整備事業の推進、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる学校環境の整備、総合的な学力の育成について、学校運営を支えるために必要な経費を適切に予算要求する。</p> | | | H ~ H | | | | |
| | | | 主な要求内容 | | (単位:千円) | | | |
| | | | 項目 | 27年度予算 | 28年度要求額 | 内容・積算等 | | |
| | | | ○学級需用費 | 575,160 | 584,503 | ・ークラスあたりの単価 317,018円 | | |
| | | | ○学級需用費以外 | 99,281 | 131,949 | ・教科書買替(H27年改訂分) | | |
| | | | ○階段昇降機 | 0 | 1,500 | テレビ一式修繕費、家電リサイクル商品の回収処理料金、飼育動物飼料費等 | | |
| | | | ○テント購入費 | 0 | 12,555 | 車イス使用児童の入学増を見込んだ整備(1台) | | |
| | | | ○教育用コンピュータ修繕(枠外) | 0 | 4,185 | 一般備品費(@135,000円×93校) | | |
| | | | ○教師用教科書指導書改訂分 | 272,238 | 0 | 保守契約外(H26年度45,000円×93校) | | |
| 合計 | | 946,679 | 734,692 | | | | | |
| スケジュール(経過及び今後展開) | | | | | | | | |
| 【経過(~27年度)】 学校教育活動を支える基盤となる予算であるが、必要と考える水準に達していない。 | | 【28年度】 安全安心のための経費等必須となる予算を確保しつつ、学習環境及び教育内容の更なる充実や学力向上の取り組みを推進する。 | | 【今後予定(29年度~)】 学習環境及び教育内容の変化に応じた予算内容及び構成をはかり、本市の学力向上に向けた取組に柔軟に対応する。 | | | | |
| その他 特記事項 | | | | | | | | |
| <p>みんなの審査会対象外</p> <p>関連事業 平成25年度から本事業に関連する人件費コストを縮減すべく、学校総務課所管事務の一部を総務事務センターに移管した。</p> | | | | | | | | |